

土木



万博推進局
整備調整部 整備企画課
H28入庁
廣瀬 成則
Hirose Shigenori

詳細な
インタビューは
こちら！



現在の仕事内容

2025年大阪・関西万博における会場建設の財源となる補助金業務や、万博開催期間中の防災対策など危機管理業務を担当しています。万博開催に向けて、会場建設に関する設計、工事などを実施し、運営主体である「公益社団法人2025年日本国際博覧会協会」と協働し、限られた時間の中、関係機関との調整業務を進めています。

仕事のやりがい

万博開催に向けて大阪府と大阪府が協働し、博覧会協会や国のみならず、様々な関係機関と調整を要します。現在の部署では、普段あまり関わることのない様々な機関や職種の方々と、万博開催という大きなプロジェクトに関われることは新鮮で、日々楽しく業務を行っています。

入庁してからこれまで、
最も印象に残っている仕事

新しい道路を建設する仕事です。発注者として工事発注から施工管理まで行い、発注した構造物が出来上がっていく過程を見るのはとても感慨深く、事故なく無事に完成した際にはやりがいを感じました。建設現場で重要な品質管理や安全管理などを経験することができました。

機械



都市整備部
事業調整室 技術管理課
H30入庁
織田 智也
Oda Tomoya

詳細な
インタビューは
こちら！



現在の仕事内容

現在の主な仕事は、各種工事で設置する設備機器の仕様確認と価格調査です。まず出先機関から工事内容の説明を受け、工事に必要な各種機器について、必要な能力を満たしているか、過剰な能力になっていないか、各種設計基準に準拠しているかなどを確認します。その後、関係業者へのヒアリングを行い、各機器の価格調査を実施します。この調査結果を元に出先機関が各種工事の発注業務を行います。他にも様々な仕事がありますが、このように出先機関を手助けする仕事を主に行っています。

仕事のやりがい

都市整備部では、道路、下水、河川など多岐にわたる事業を行っています。どの事業も社会インフラに関わるものであり、府民の方々や、まちを守るという共通目標のもと、事業を進めています。もちろん、その分責任の重い仕事ですが、その反面、大阪府全体のインフラ事業に携わっていることは誇りで、非常にやりがいを感じています。

職場の雰囲気

本庁と出先機関を経験した感想としては、本庁はデスクワークが中心の仕事であるのに対して、出先機関は現場に行くことが多いという違いはありますが、どちらも上司や先輩職員に気軽に相談でき、仕事をしやすい雰囲気だと感じています。

現在の仕事内容

府営住宅に関する業務を行っています。府内には、府営住宅が306団地11万7千戸存在します。その中でも特に古くなった団地や空き家の多い団地について、今後の方針を考えたり、府営住宅を活かしたまちづくりを推進することで、より良いまちになるよう関係課との調整や資料の作成、市町との協議などを行っています。

入庁してからこれまで、
最も印象に残っている仕事

入庁して最初に配属されたのがまちづくりの部署で、府市連携して、大阪全体の将来像を考えるといった仕事でした。最初は、雲をつかむような計画でも、少しずつ現実味を帯びていく過程を実感でき、ワクワクしたのを覚えています。また、このような規模の大きいプロジェクトに府の職員として携われたことも嬉しい、今でも印象に残っています。

入庁前のイメージと違ってしたこと

公務員としての建築職の仕事が幅広く、多岐にわたっていることです。入庁前は、建築職といえば、設計工事や指導系のイメージが強かったのですが、実際は、土木分野や用地、まちづくりなど、広い分野で建築職として携わることができます。その分、覚えることも多いですが、経験や知識を幅広く得ることができる職場だと思います。

建築



都市整備部
住宅建築局
住宅経営室 経営管理課
H29入庁
渡部 紫苑
Watanabe Shion

詳細な
インタビューは
こちら！



現在の仕事内容

主に下水道施設の維持管理に関する業務です。東部流域下水道事務所の管内には水みらいセンター（処理場）が5箇所、ポンプ場が19箇所あります。それらに設置されている設備の点検、補修などに関するとりまとめを行っています。また、古くなった設備について更新などの計画をまとめる業務や、下水道防災システムの保守点検の施工管理を行っています。

仕事のやりがい

下水道施設は、汚水を処理し生活環境を清潔に保つ役割や、雨水を排水し浸水を防ぐ役割を担っており、生活、都市活動の基盤を支える重要なライフラインです。下水道施設の機能が損なわれないよう、私たちは日々適切な運転、維持管理に務めており、府民の方々の安定した生活を守っていることにやりがいを感じます。

入庁してからこれまで、
最も印象に残っている仕事

初めて担当したプラント設備の工事が印象深いです。ポンプ場の監視制御設備を更新するもので、ジョブトレーナーさんと先輩、上司に業務の進め方や関係機関との調整など様々なことを教わりながら、なんとか工事を進めることができました。異動で竣工までは携われませんが、稼働している設備を見たときは、自分も府民の生活を支える一助になれたと感じ、達成感がありました。

電気



都市整備部
東部流域下水道事務所
維持管理課
H30入庁
松本 涼
Matsumoto Suzu

詳細な
インタビューは
こちら！

